

マクロ経済学 (経済原論 I) 試験問題 神谷 傳造

平成12年11月16日 第1時限 持込不可 試験時間50分

1. 経済活動の成果を表すつぎの4つの集計量の意味を説明し、相互の関係を明らかにせよ。

(a) 国内総生産 (b) 国民総生産 (c) 国民所得 (d) 国民可処分所得

2. 「国際経常収支が黒字である国は、国民の貯蓄が国内資本形成を超えている。」このことを説明せよ。

3. 国民総生産、国民所得、家計可処分所得の数値が一致する閉鎖経済について考えよう。

問1. 「均衡国民所得」の意味を説明せよ。

問2. この経済で、いま(1)投資需要の大きさは定まっており(2)限界消費性向は1と0のあいだの定数であるとしよう。そのときこの経済は、実際の国民所得がいつも均衡国民所得に近づく傾向を示すことを説明せよ。

4. 一般に、政府は財政政策を通じて均衡国民所得の大きさを変えることができると考えられている。その理由について説明せよ。一方、そのような政策の効果を減殺する要因があることも指摘されている。そのような要因を3つを挙げ、それがどのようにして政策の効果を減殺することになるかを説明せよ。